



第4回ゆいまーる財団シンポジウム

沖繩の 『幸福・健康・長寿』 を考える

— 沖繩21世紀ビジョン実現に向けて —



- ◆日時: 2014年3月1日(土) 14:30~17:00(14:00開場)
- ◆会場: 沖縄県市町村 自治会館 2F会議室 (那覇市旭町)
- ◆主催: 一般財団法人 地球共生ゆいまーる
- ◆協賛: 桜美林大学
- ◆後援: 沖縄県
琉球新報社・沖縄タイムス社・日本経済新聞社那覇支局
一般財団法人南西地域産業活性化センター

会次第

14:30~14:40 **開会挨拶**
橋本晃和 当財団理事長

第Ⅰ部
14:40~15:20 **基調講演**
「**幸せで活力ある健康長寿社会をめざして**」
- **高齢化先進国日本の役割** -
参議院議員 **武見敬三** 先生

第Ⅱ部
15:30~16:50 **「沖縄の『幸福・健康・長寿』を考える」**
- **沖縄21世紀ビジョン実現に向けて** -
ディスカッション
コーディネーター
橋本晃和 当財団理事長
パネリスト
武見敬三 参議院議員
金城弘昌 福祉保健部福祉保健企画課長
系数公 福祉保健部健康増進課長

16:50 **閉会**

司会:上江洲豪(一般財団法人南西地域産業活性化センター)

17:00~18:00まで別室にて懇談会を行います

プログラムは都合により変更がございます

◆講演者・パネリスト紹介



武見敬三(たけみ けいぞう) 参議院議員

1974年慶應義塾大学法学部政治学科卒業後、76年同大学大学院にて法学修士号取得。1980年より東海大学政治経済学部政治学科にて助手、87年助教授、平和戦略国際研究所次長を経て1995年教授に就任。同年、参議院議員(自由民主党)に選出され、4期目を務める。現在、参議院国の統治機構に関する調査会長。

外務政務次官、参議院外交防衛委員会委員長、参議院厚生労働委員会筆頭理事、厚生労働副大臣を歴任、党内では政務調査会副会長などを務めた。また、1992年から1993年までハーバード大学フェアバンクス記念東アジア研究所客員研究員、2007年から2009年までハーバード公衆衛生大学院リサーチフェローの経験を持つ。外交問題や社会保障問題のコメンテーターとしてテレビ・ラジオ番組への出演多数。2009年から日本国際交流センターにおいて「グローバル・ヘルスと人間の安全保障」プログラム運営委員長。その他、東海大学政治経済学部教授、長崎大学医学部客員教授、九州保健福祉大学客員教授、福島医科大学客員教授も務める

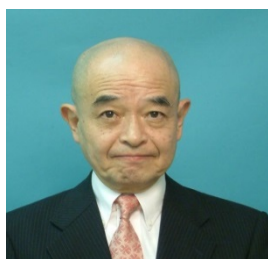
金城弘昌(きんじょう ひろまさ) 福祉保健部福祉保健企画課長

1993年4月より社会福祉課にて生活保護・地域福祉等を担当 1996年4月より児童家庭課にて健全育成等を担当する。2006年4月 障害保健福祉課施設福祉班長、2008年4月沖縄県立総合精神保健福祉センター副参事を経て、2010年4月福祉保健部障害保健福祉課長 2013年4月より現職

糸数公(いとかず とおる) 福祉保健部健康増進課長

1990年県立中部病院臨床研修 1992年から1995年まで小浜診療所(2年間)、県立中部病院小児科、座間味診療所に勤務する。1997年から2003年までコザ保健所、中部、北部福祉保健所を経て、2007年健康増進課 感染症担当班長、2010年八重山福祉保健所を経て、2013年4月より現職

◆コーディネーター



橋本晃和(はしもと あきかず) 当財団理事長

1971年慶応大学大学院博士課程終了後、橋本リサーチコーポレーションを主宰。無党派層研究の第一人者。帝京大学教授、政策研究大学院大学教授を経て定年退職後、2007年4月から桜美林大学大学院客員教授。現在、特任教授。専門は計量政治学、意識調査。法学博士

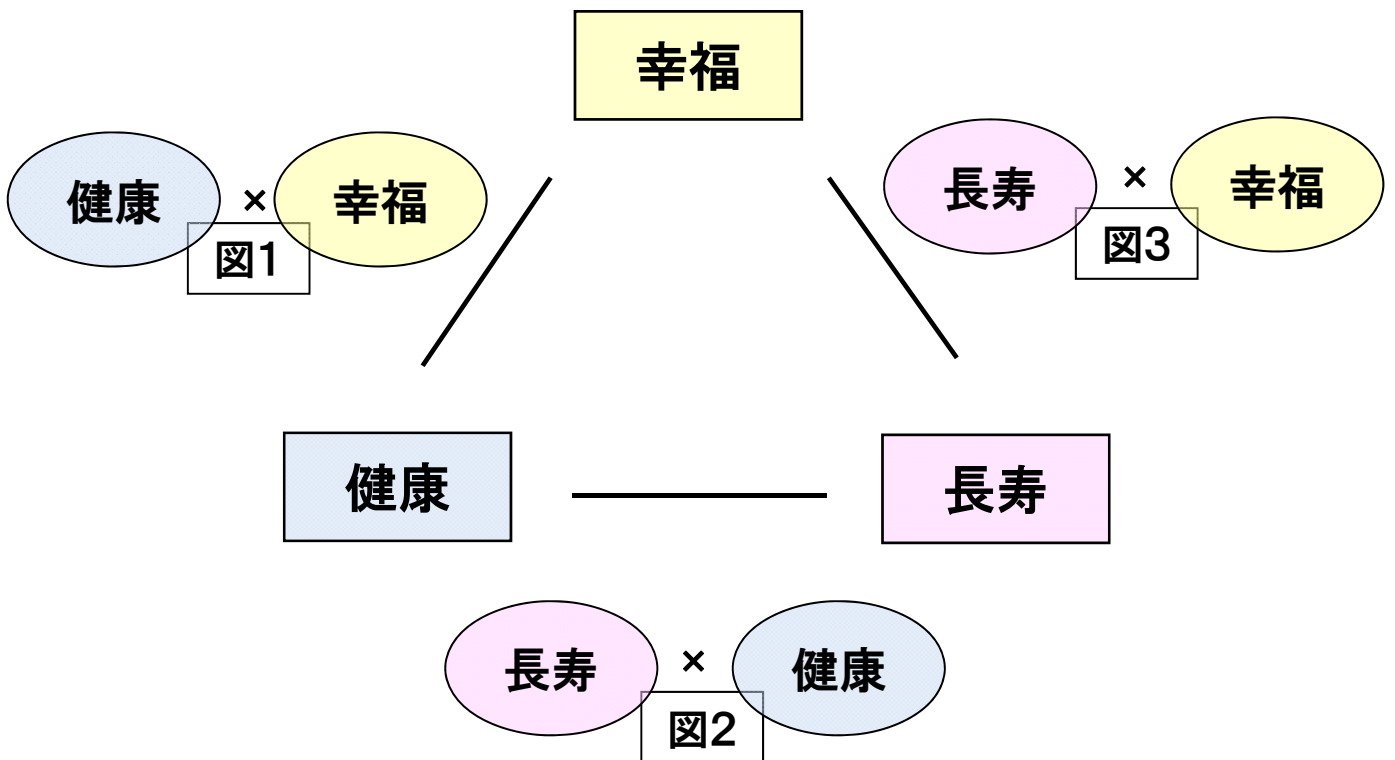
「沖縄の『幸福・健康・長寿』を考える」

—沖縄21世紀ビジョン実現に向けて—

テーマ

長寿県沖縄の現状と課題を踏まえて

「健康寿命」と「平均余命」のかい離に対する処方箋を考える



資料; 沖縄県の健康に関する統計データ

沖縄21世紀ビジョン実施計画(平成24年9月 沖縄県)

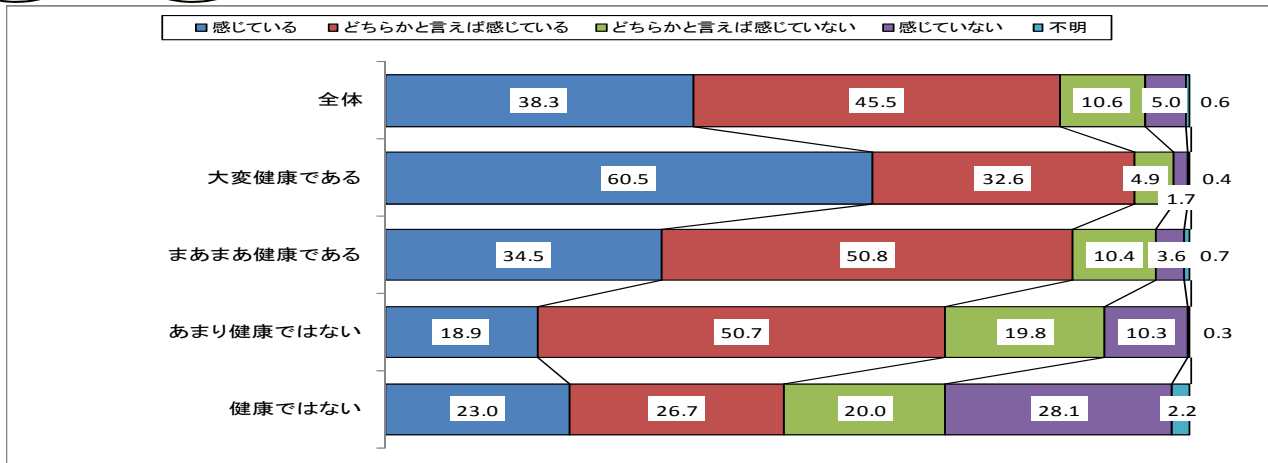
沖縄県民意識の調査及び分析報告書(仮題)(平成26年3月 沖縄県)

提言; 「幸福・健康・長寿」をテーマにした沖縄セミナーの開催

健康

× 幸福

図1 あなたは健康ですか？×あなたは幸せを感じていますか？

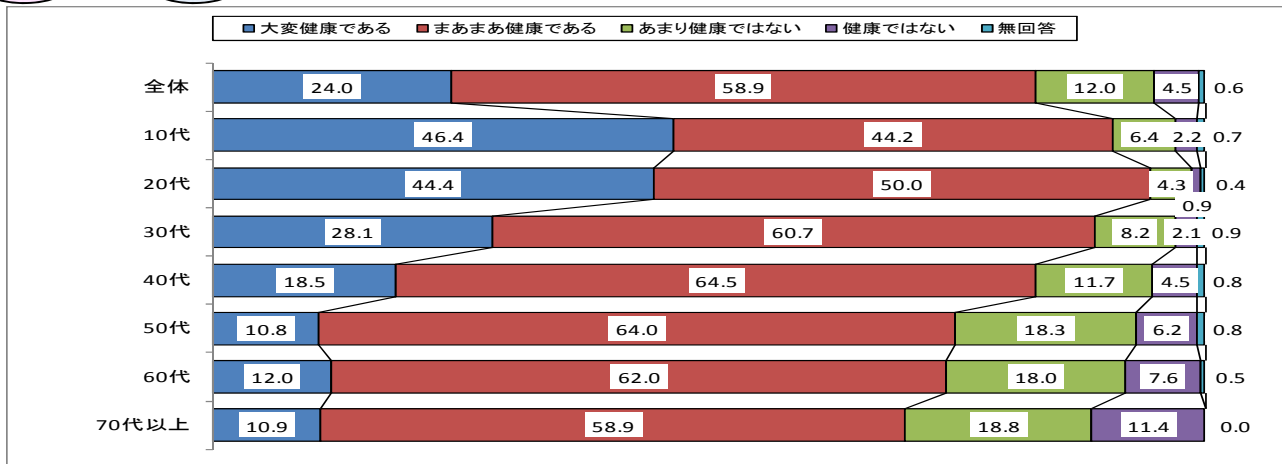


健康であると思っている人ほどより強「幸せ」を感じている

長寿

× 健康

図2 年代別×あなたは健康ですか？

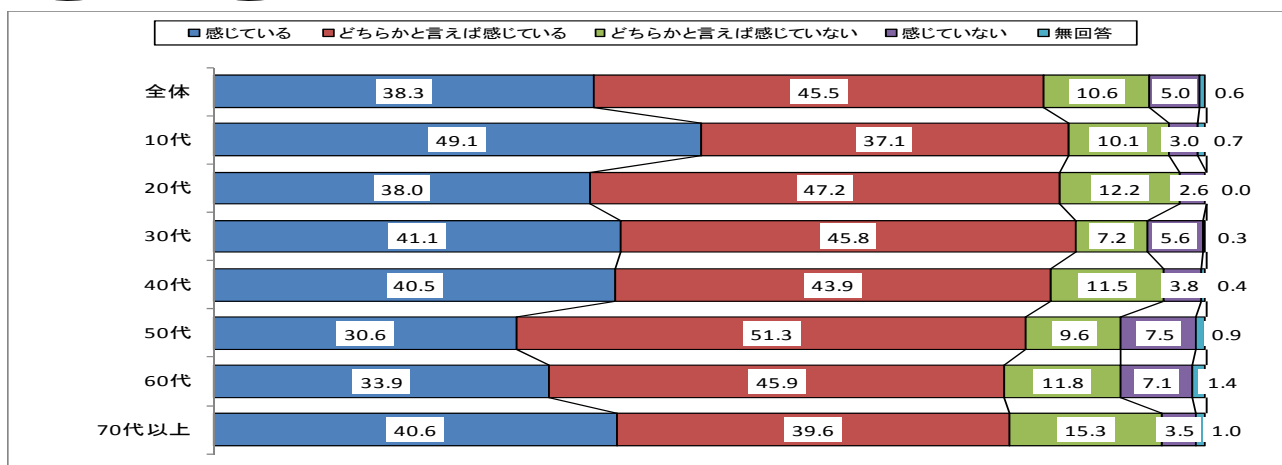


「年代」が高くなるほど「健康である」と感じる人は少なくなる傾向がある

長寿

× 幸福

図3 年代別×あなたは幸せを感じていますか？



「幸せ感」と「年代」は、有意な関連はない



MEMO



MEMO

～未来を拓く地球共生システムの実現を目指して～

- ◆地球共生の構築に関する調査研究事業
- ◆地球共生の理解ならびに活動につながる対外的普及と啓発事業
- ◆日本およびアジア太平洋島嶼国の児童・青少年の沖縄における交流および育成事業
- ◆その他、本財団の目的達成に必要な事業

沖縄から人類共生の“いのち”を発信しよう！

私たちは限りある“いのち”あるものとして
この地球上で お互いに出会い、
共に支え合って生きている(ゆいまーる)

21世紀に生きる人類が未曾有の危機にあるときに
後世に地球上の人々が共生できる環境を創り
これを後世に継承する義務がある

この環境づくりに、もっともふさわしい場所
それが「沖縄」！

沖縄は人類共生の「磁場」
人間と人間の共生が「平和」
人間と自然の共生が「環境」

一般財団法人 地球共生ゆいまーる



一般財団法人 地球共生ゆいまーる

Institute for global coexistence

本部 〒904-2142 沖縄県沖縄市登川1584-1
TEL/FAX:098-938-9696

東京連絡窓口 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町2-8
光輪ビル3F
TEL/FAX:03-6803-0810
E-mail: yui-pica@nifty.com
URL:www.yui-pica.or.jp